

## 社会貢献活動

マネジメント・  
アプローチ

## 重要課題とアプローチ

国内外で幅広く事業を展開している川崎重工グループは、私たちが活動する地域社会の一員として積極的な貢献を果たす責任があると考えています。

また、国連が2015年に採択した「持続可能な開発目標 (SDGs)」においても、持続可能な社会の実現に向けた企業の役割が大いに期待されています。

川崎重工グループでは、グループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」に基づき、人財・技術・資金などのリソースを活かした事業活動との相乗効果の高い社会貢献活動を推進していきます。

## 重点活動/中長期目標

- 「中計2019」での達成像
  - 「社会貢献活動方針」に基づいた活動の推進
  - 実験工作教室フェーズ2の実施
  - カワサキワールドでのイベントの継続
  - Kawasaki Robostageの運営継続
  - Kawasaki Good Times Foundationの効果的な運営
  - 森林保全活動の継続

## 進捗/成果/課題

- 2018年度目標
  - 社会貢献方針の策定
  - 7番目の実験工作教室プログラム(航空エンジン)の開発・実施 / 2019年度以降のプログラムの検討
  - カワサキワールド、Kawasaki Robostage、Kawasaki Good Times Foundationの運営継続
  - 森林保全活動の継続
- 2018年度実績
  - 「社会貢献活動方針」の制定
    - ① 社会貢献支出：571百万円
    - ② カワサキワールド来場者数：227,000名
    - ③ 実験工作教室参加者数：519名
  - 7番目の実験工作教室プログラム(航空エンジン)の教材開発、実験工作教室の実施
  - カワサキワールド、Kawasaki Robostage、Kawasaki Good Times Foundationの運営継続
  - 森林保全活動の実施
- 2019年度目標
  - 「社会貢献活動方針」に基づいた活動の推進
  - 実験工作教室フェーズ2の実施
  - カワサキワールドでのイベントの継続
  - Kawasaki Robostageの運営継続
  - Kawasaki Good Times Foundationの効果的な運営
  - 森林保全活動の継続

## 体制

体制につきましては、P.2「CSRのフレームワーク」のCSR推進体制をご覧ください。

- 責任者  
常務執行役員 成松 郁廣
- 責任機関・委員会  
全社 CSR 委員会



「地域社会」内 米国での社会貢献基金の運営(Kawasaki Good Times Foundation)

<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/contribution/community.html>

次世代育成

<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/contribution/nextgeneration.html>

地域社会

<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/contribution/community.html>

森林保全活動

<https://www.khi.co.jp/sustainability/earth/symbiotically/#anc05>

「地域社会」内 自治体との協力

<https://www.khi.co.jp/sustainability/social/contribution/community.html>

カワサキワールド

<https://www.khi.co.jp/kawasakeworld/>

Kawasaki Robostage

<https://robotics.kawasaki.com/ja1/robostage/>